

ECS-BP (Base mat Pile)

木造基礎に、もっと安心と安全を。
小規模構造物の基礎を適正コストで提案、
ECS-BP工法。

従来工法

ECS-BP工法

木造だから
なんとなく大丈夫？

従来工法の基礎は、
地盤の補強程度。
地震や不同沈下、
液状化対策に不安が残ります。

認定工法+FEM解析の
安心設計！

ECS-BP工法ならしっかり
地盤調査、がっちり設計！
安全・安心で、
しかも適正コストです。

SANSEI INC.

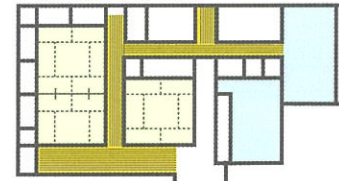
木造基礎のコストダウンと安全設計をご提案。

たとえば
こんな条件の建築物で。

綿密な地盤調査・設計で、木造建築物基礎
のコストや安全性は大きく変わります。
2階建ての木造住宅を軟弱地盤に建てる
場合の基礎と比較します。

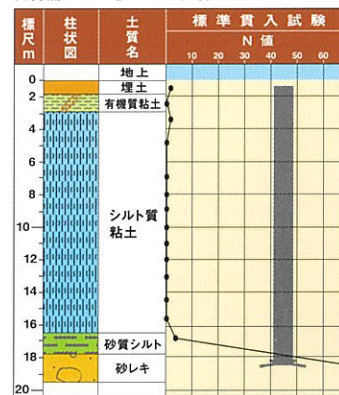
物件例

間取り図
木造2階建て1階平面図



ボーリング柱状図

支持層までN値=0の軟弱地盤

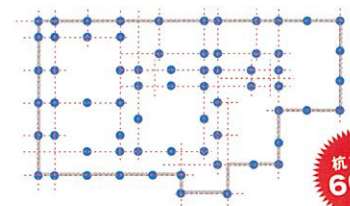


従来工法の設計

φ139.8×4.5t×18.0m×66本

杭本数に無駄が生じ、
安全性に懸念も。

2階建て以下の木造建築物では構造
計算を求められないため、配置によっ
て基礎が設計されます。



杭本数
66本

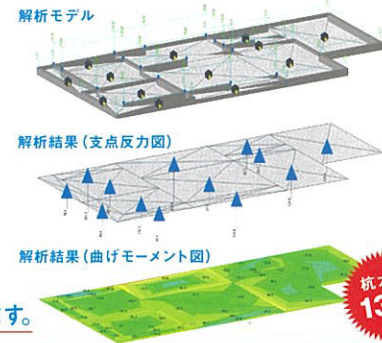
BP工法の設計

φ165.2×5.0t×18.0m×13本

FEM解析の
精緻な設計、
間取りも自由自在。

FEM解析によってスラブも合
わせて最適設計するため、杭
本数に無駄がなく、間取りに
も影響しません。

設計は三誠がお手伝いします。



杭本数
13本

コスト比較表

	従来工法	ECS-BP工法
地盤調査	¥ 35,000	¥ 200,000
土工事	¥ 956,000	¥ 850,000
コンクリート工事	¥ 1,000,000	¥ 1,400,000
型枠工事	¥ 990,000	¥ 625,000
鉄筋工事	¥ 575,000	¥ 689,000
杭工事	¥ 4,200,000	¥ 1,600,000
合計	¥ 7,756,000	¥ 5,364,000

約30%のコストダウン！

G-ECS PILE

ECS-BP工法で使用するジー・エクス・
パイルは、国土交通大臣認定の信頼性あ
る鋼管杭です。砂質、礫質、粘土質地盤
に対応し、業界最大クラスの押込方向支
持力と引抜き方向支持力を発揮します。



認定番号 TACP-0448

従来工法

ポイント比較

ECS-BP工法

スウェーデン式サウンディング試験。安価だが調査内容が限られる	地盤調査	標準貫入試験を採用。国土交通大臣認定工法ならではの信頼性ある調査
構造規定で2階建て以下の木造建築物では構造計算を必要としないため、配置で決定される	設計	FEM解析によって杭とスラブを合わせて最適設計し、間取りも自由に設計可能。地震力に対しても対応可能
無駄が生じる	杭本数	最適本数で設計
必要以上の杭本数になりコスト増	コスト	最適本数でコストを抑えられる

株式会社 三誠
SANSEI INC.

本社・東京支店
TEL:03-3639-5226
FAX:03-3639-8162
ホームページ <http://www.sansei-inc.co.jp>
メールアドレス info@sansei-inc.co.jp
〒103-0015 東京都中央区日本橋箱崎町4-3 国際箱崎ビル3F

北海道営業所 / 東北営業所 / 新潟営業所 / 北陸出張所 / 北関東営業所 / 茨城営業所 / 千葉出張所
/ 神奈川出張所 / 関西営業所 / 中部営業所 / 中国出張所 / 九州営業所 / 沖縄営業所
北海道地区総代理店
株式会社 北雄産業 TEL:011-824-0111 FAX:011-824-0115 ホームページ <http://www.hokuyuu.com/>

ご注意
お願い

※本資料に掲載された技術情報は、製品の代表的な特性や性能を説明するためのものであり、「規格」の規定事項として明記したもの以外は保証を意味するものではありません。※本資料に記載されている情報の誤った使用、または不適切な使用等によって生じた損害につきましては責任を負いかねますのでご了承ください。また、これらの情報は、今後予告なしに変更される場合がありますので、最新の情報については各担当部署にお問合せください。※本資料に記載された内容の無断転載や複製はご遠慮ください。※ECSは株式会社三誠の登録商標です。

三誠ホームページ <http://www.sansei-inc.co.jp>